

2019年9月期（第13期）
第1四半期 決算説明資料

株式会社オークファン <3674>
2019年2月14日



オークファンの目指す世界

- 企業から廃棄される商品在庫は毎年約**22兆円**。オークファンは大量の実売データを基に企業の**在庫流動化**を支援する会社になります



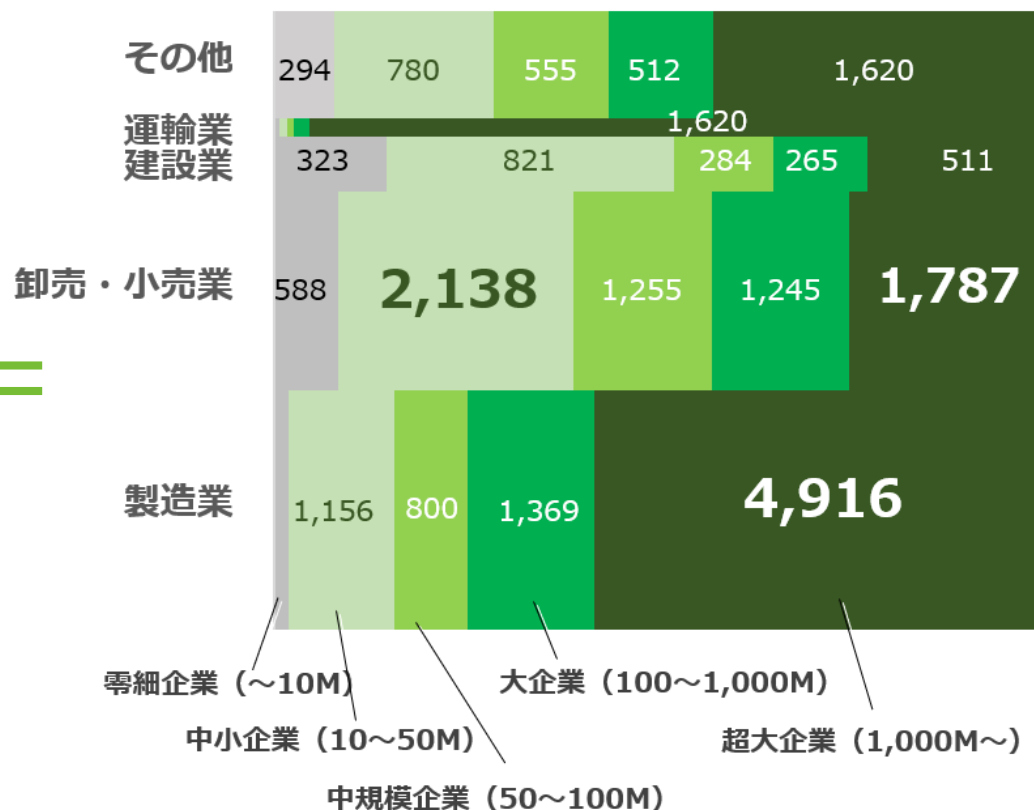
商品在庫の廃棄は、あらゆる産業にみられる普遍的な社会課題

■ 産業別 × 企業規模別の商品廃棄損の内訳試算

(流動資産廃棄損の内訳)

(単位：10億円)

商品在庫
廃棄損 **22兆円** =



出所： 『法人企業統計』 (財務省) 等からオークファン推計

解決に必要なのは、「データ」と「販路」

現状



- 数年間滞留していることが過半で、「時価」はほぼゼロ
- また、安易に安売りをすると「ブランド毀損」を招くため、廃棄せざるを得ない

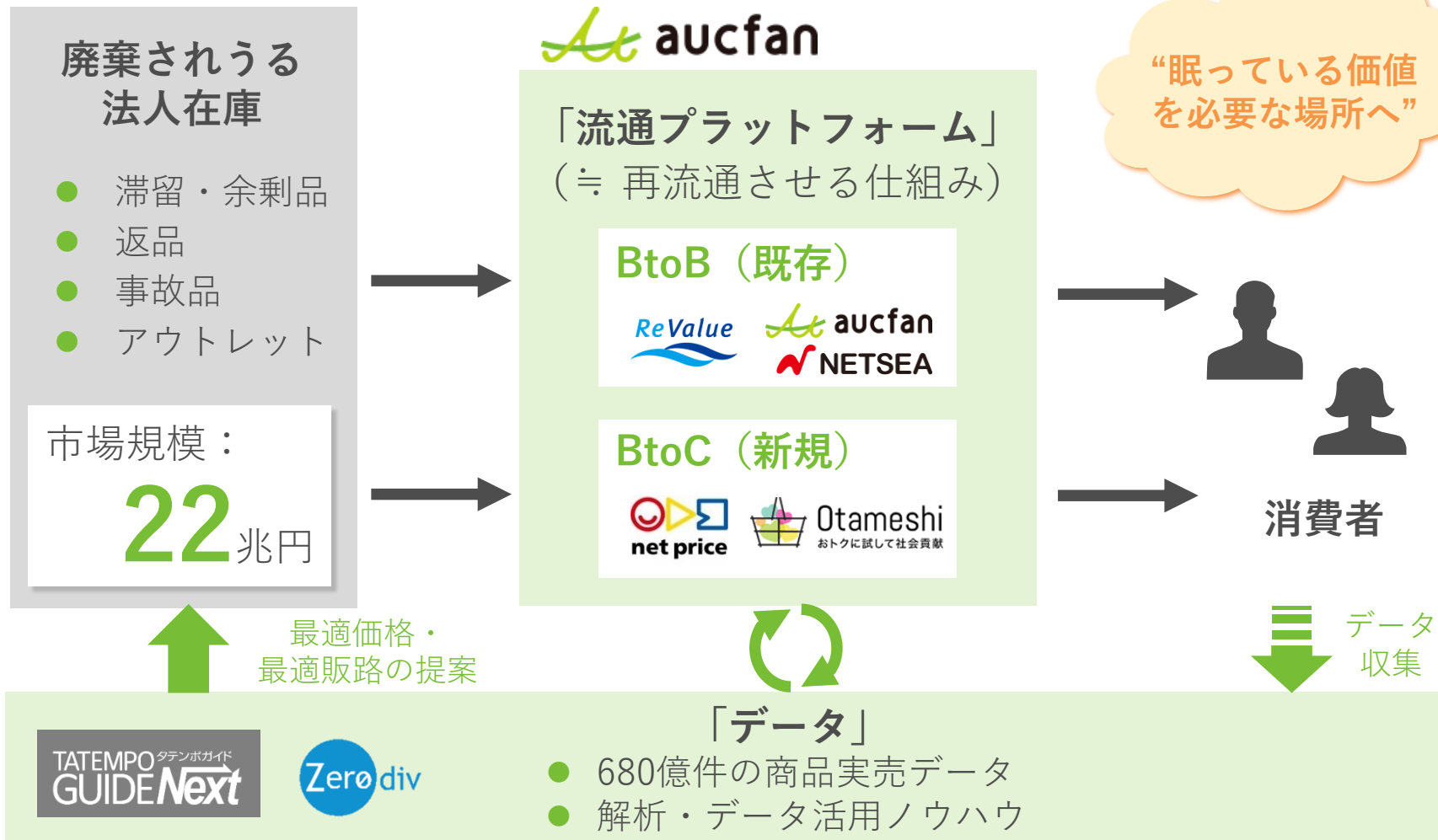
目指している世界



- データを基に、在庫の時価を把握し商品の滞留を「予防」する
- それでも発生してしまう滞留在庫は、ブランド価値を下げずに処分できる販路で流動化する (治療)

各事業のシナジーを活かし、当社ならではの仕組みを強化していく

- 創業来の「データ」×「流通プラットフォーム」で、唯一無二の事業モデルを確立・拡大させていきます。



1

2019年9月期 第1四半期サマリー

2

業績見通しと重点施策

3

APPENDIX

エグゼクティブサマリー

連結業績

大型の投資売却益もあり、1Qから通期予想の45%の営業益を確保

売上高は **1,654百万円** (対前年比 +70%、進捗率 22%)、
営業利益は第1四半期から **274百万円** (進捗率 45%) で着地。
前年同期比は、投資が138百万円 投資以外の事業が156百万円
のそれぞれ増益で、**全事業が力強く成長**

事業進捗

「在庫流動化プラットフォーム」確立に向け投資を強化

既存事業は堅調&着実に推移。大量の在庫が当社に流れる
一気通貫の「仕組み」作りを加速

通期計画

通期予想を据え置き

来期以降の持続的な事業成長のために、今期中に販促・新規事業
開発等、**一定程度の投資**を計画中



連結業績ハイライト

- 売上は前年同期比70%の増収、利益は1Q時点で45%を超える進捗率で推移

(単位：百万円)

前期
(19年9月期 第1四半期)

当期
(19年9月期 第1四半期)

通期業績見通し
及び達成率

※ () 内は前期比

連結売上高

973



1,654
(+70.0%)

7,400
(22.3%)

営業利益

▲20



274
(N/A)

600
(45.7%)

経常利益

▲16



270
(N/A)

600
(45.0%)

当期利益

▲56

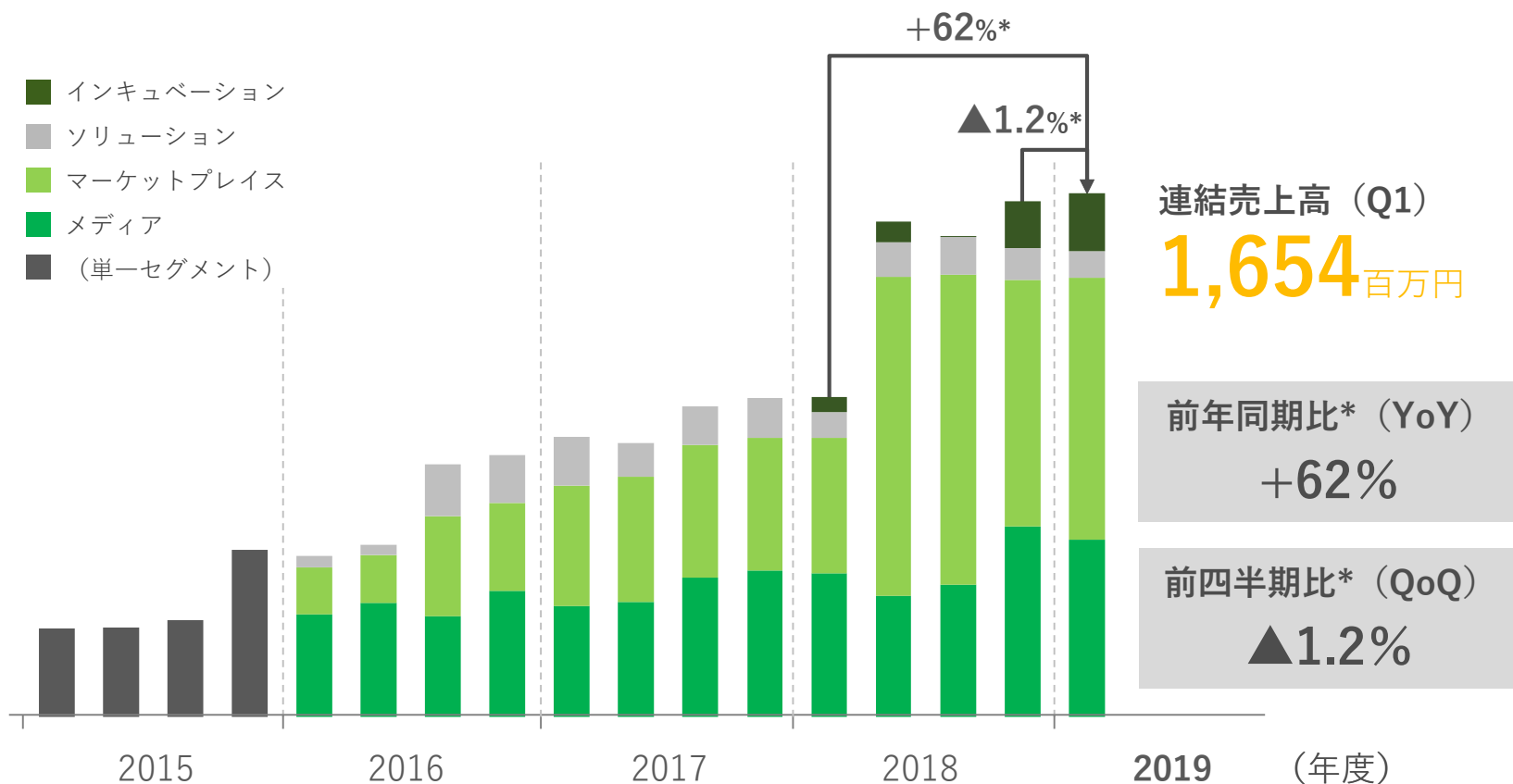


175
(N/A)

350
(50.0%)

連結売上高推移（四半期ごと）

■ ネットプライス連結効果もあり大幅増収

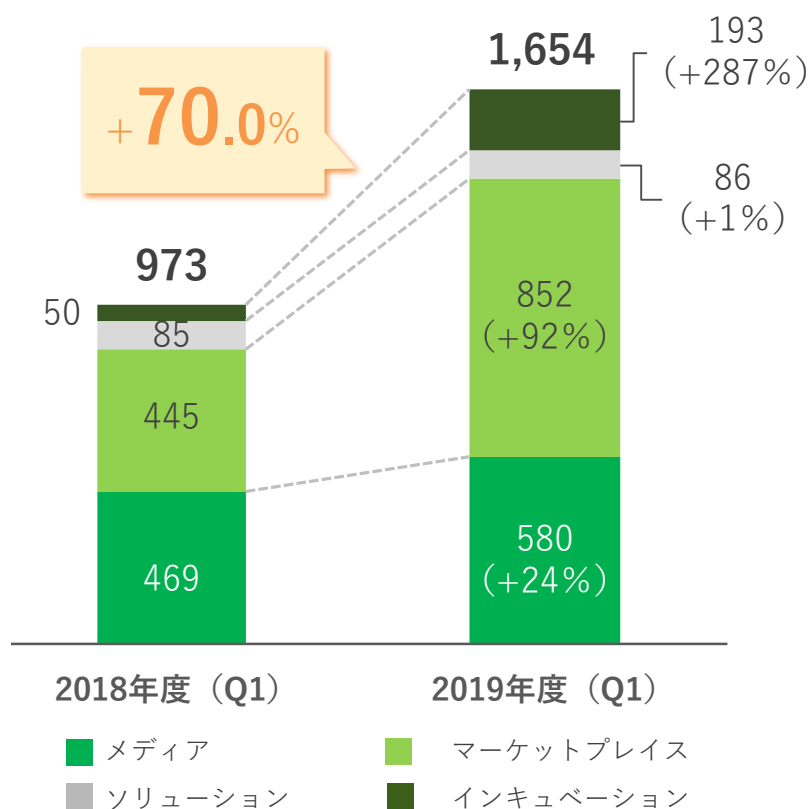


* 第4四半期の決算修正を発生時期別に第1～第4四半期に振りなおした値。各四半期有価証券報告書記載のセグメント数値とは異なりますが、事業の概況をより正確に理解するため、説明用に上記数値を用いています。

セグメント別業績 - 売上

- ネットプライス連結効果で前年同期比+70.0%の大幅増収。
またネットプライスを除く既存事業も全て増収

(単位：百万円)



インキュベーション

- 大口の海外案件 (1件) をトレードセールにて売却し、大きな収益確保

ソリューション

- 事業構造整理も一段落。売上は横ばいながら安定成長

マーケットプレイス

- ネットプライス連結効果 (前期は2Qから連結) で大幅増収
- 既存事業も続伸

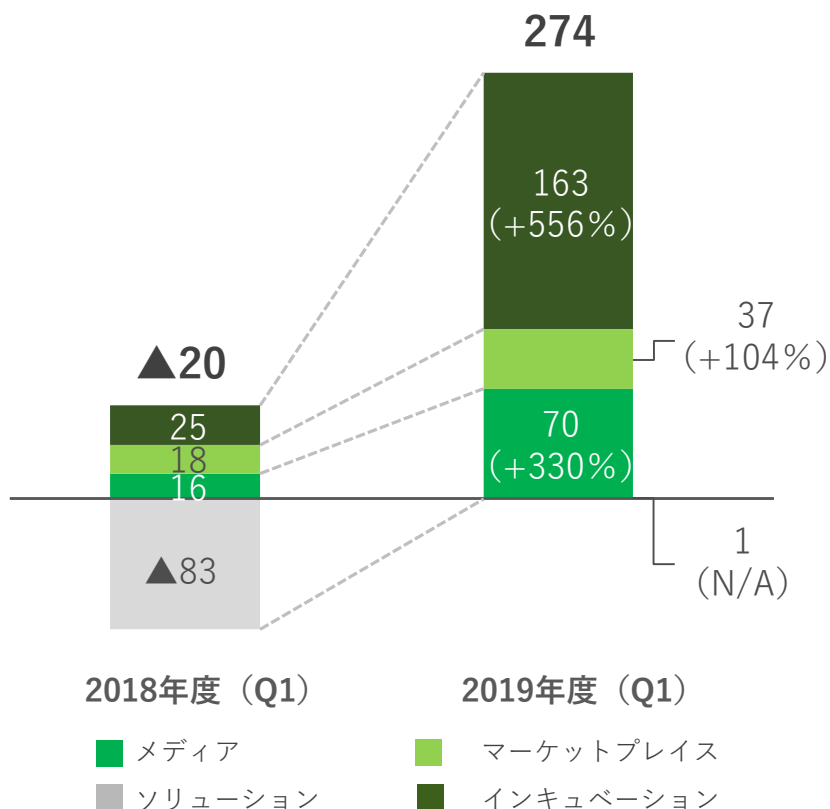
メディア

- オークファンPro価格改定の影響もあり大幅増収で着地

セグメント別業績 – 営業利益

- 投資による増益が収益を牽引。一方、投資以外の全事業で増益着地し、第一四半期時点で**274百万円**の営業利益を確保

(単位：百万円)



インキュベーション

- 大口の海外案件（1件）に伴い、1Qから大きな利益を確保

マーケットプレイス

- 四半期ではネットプライスも利益貢献

メディア

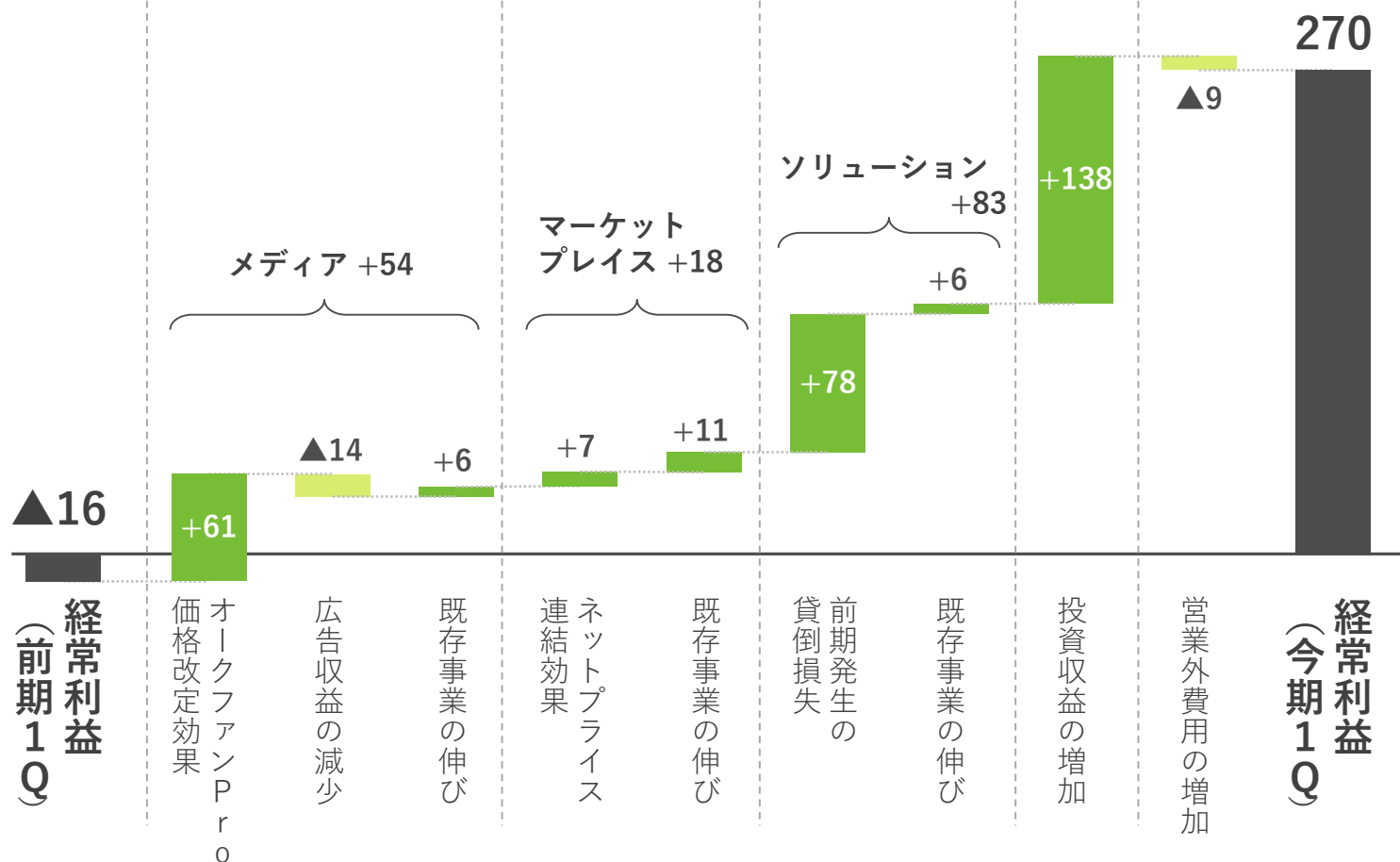
- 18年7月のオークファンProの価格改定により収益性が大幅改善
- 価格改定によるユーザ減も一段落

ソリューション

- 前期は貸倒損失の影響で大幅赤字。今期は安定的に推移

経常利益の増減要因分析（トピックス別）

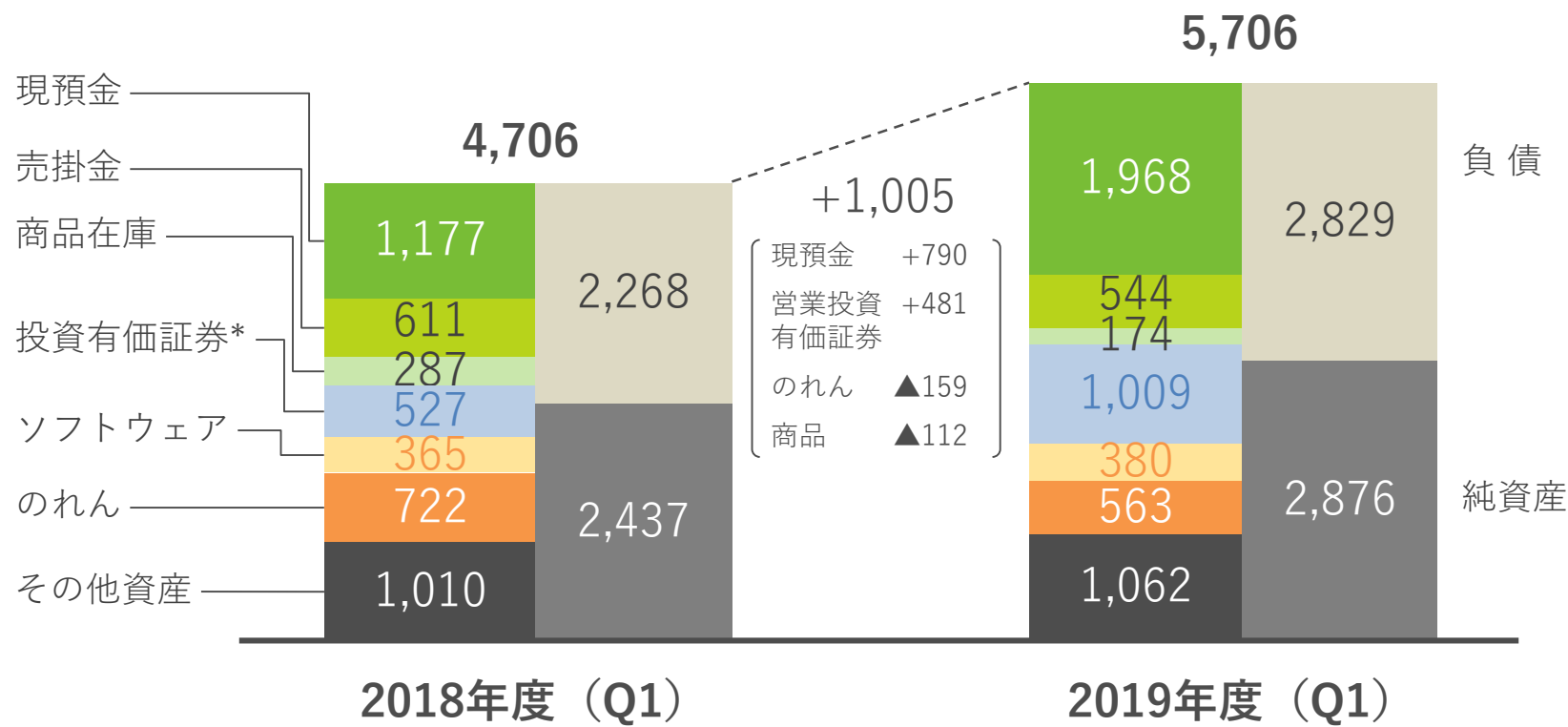
- 投資で**138百万円**、投資以外の事業で**156百万円**の増益。
全事業が堅調に伸張した結果、前年同期比で大幅な増益を記録



資産の推移

- 前期末同様、現預金・投資残高が増加。一方、一部商品については、滞留可能性の上がったものを事前に処分し、棚卸資産が減少

(単位：百万円)





通期の業績見通しは、据え置き

- 第1四半期から計画対比好調に進捗。来期以降の事業成長に向け、一定程度はプロモーション・事業開発等に投資していく計画

	2019年度（計画）	第1四半期 進捗率
<u>連結売上高</u>	7,400百万円	+22.3%
<u>経常利益</u>	600百万円	+45.0%
<u>当期利益</u>	350百万円	+50.0%

投資対効果が比較的明確な 2 事業を対象に、「突っ込み」ます

■ 投資対象領域（予定）

投資対象領域：

成長性及び事業性が明らかな既存事業
（オタメシ、オークファンスクール事業）

目的：

プロモーション（集客）、販促等

投資回収見込み：

今期～来期

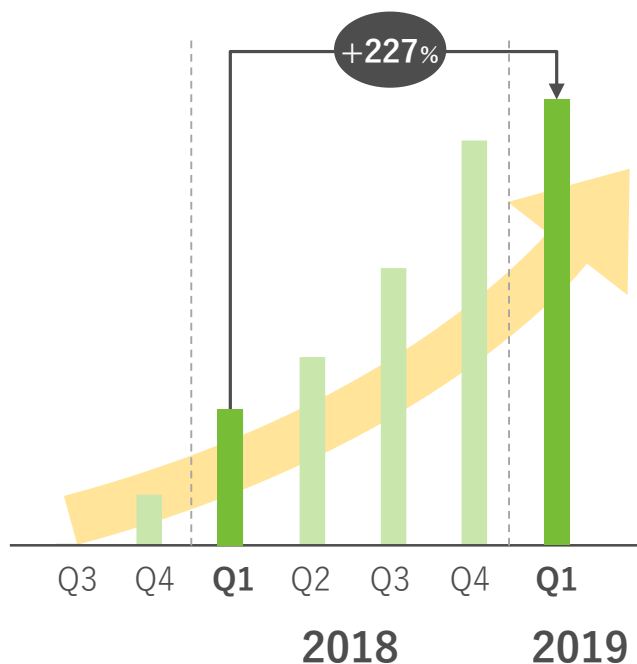


突っ込み領域（短期）：オタメシ

- 前年同期比+227%の急成長。顧客の満足度も高く、事業の大きな柱に成長し得るポテンシャルが見込めるため、集客に突っ込みます



四半期売上高推移



2019年度Q1実績

購入単価 **4,270円**
〔参考：3,000円以上
送料無料〕

リピート率* **28%**

* 四半期リピート顧客数 ÷ 累計新規顧客数 × 100

突っ込み領域（短期）：オークファン 物販スクール

- 「大副業時代」の時流も受け、非常に活況。企業の滞留在庫の処分先としての役割も見据え、組織化・集客に突っ込みます



aucfan
スクール事業



市場啓蒙/横連携強化を
目的とした機関誌創刊

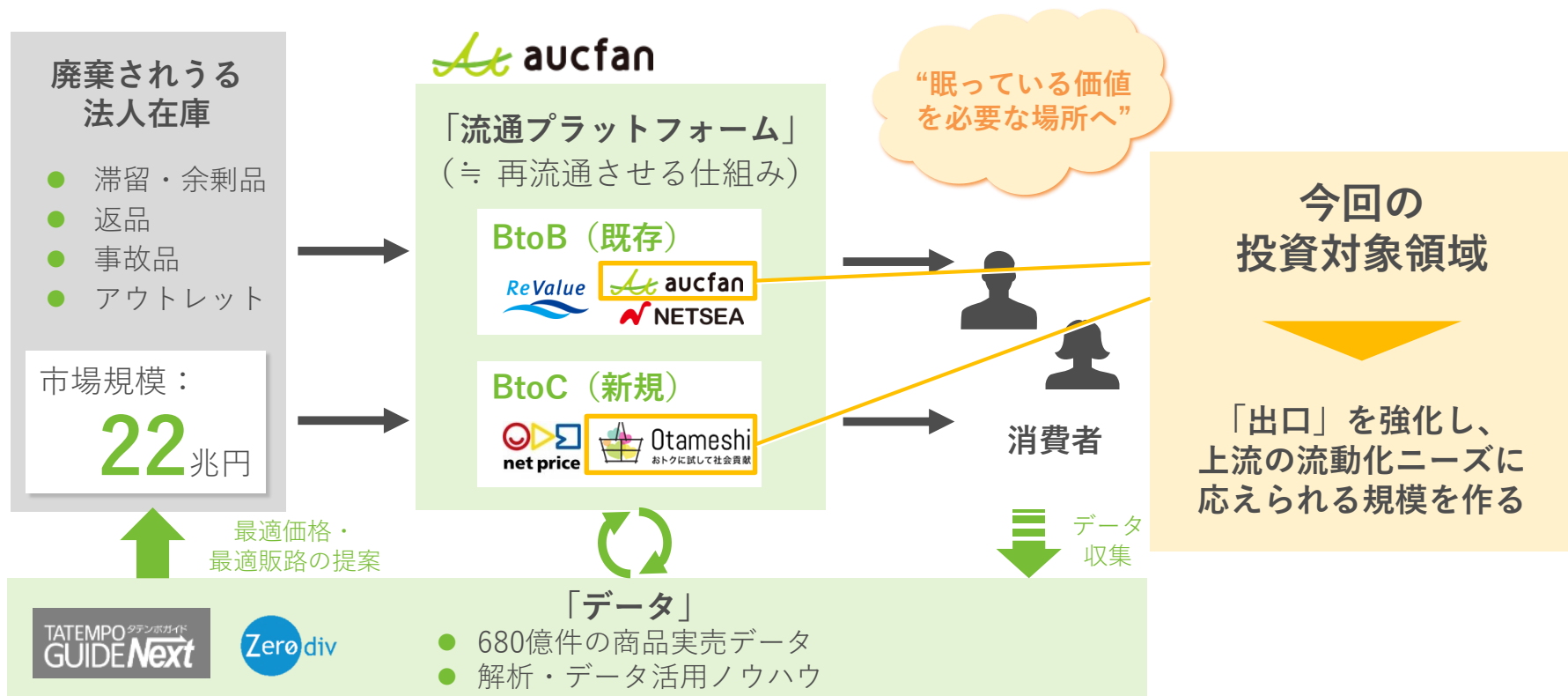


リアルな接点も重視し、
仮想的な販売力として強化

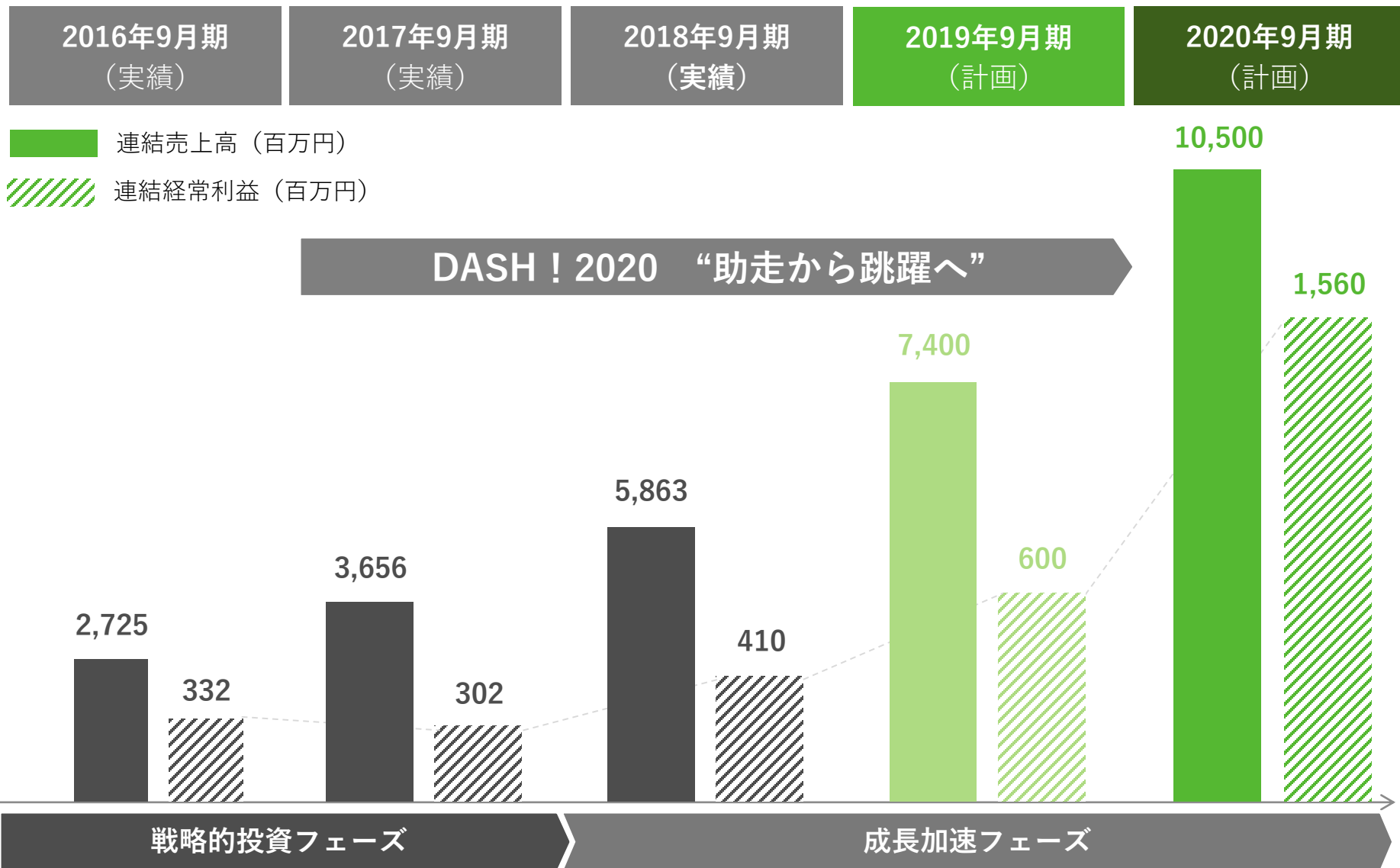
滞留在庫の流通プラットフォームを成長させ、圧倒的な規模を作る

■ 今回の投資対象領域：流通プラットフォームの「出口」部分

(当社の目指す流通プラットフォーム)



中期経営計画 ～「DASH! 2020」～



眠っている価値を必要な場所へ。



会社概要

商号

株式会社オークファン (Aucfan Co.,Ltd.)
<https://aucfan.com/>

所在地

〒141-0021東京都品川区上大崎2-13-30
oak meguro 3階

創業

2007年6月



(91%)

資本金

6億7,959万円 (2018年9月末現在)

従業員数

172名 (2018年9月末現在) ※連結従業員数

本社オフィス



事業概要：メディア事業

- 実売データを“あいまいなモノの価値を明確にする“相場情報に昇華させ、副業・複業事業者向けに月額課金サービスとして提供

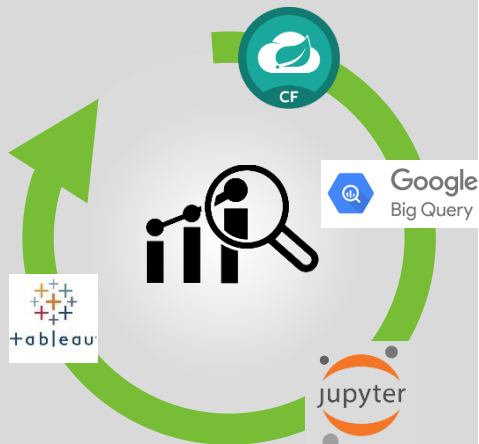
価格データの収集

- ネットオークション
- 国内・海外ECサイト
- フリマアプリ
- ハンドメイドサイト
- …



独自の分析・解析

- 機械学習、自然言語処理、統計処理



「相場情報」として aucfan.com で提供

- 月額課金、広告、スクール事業



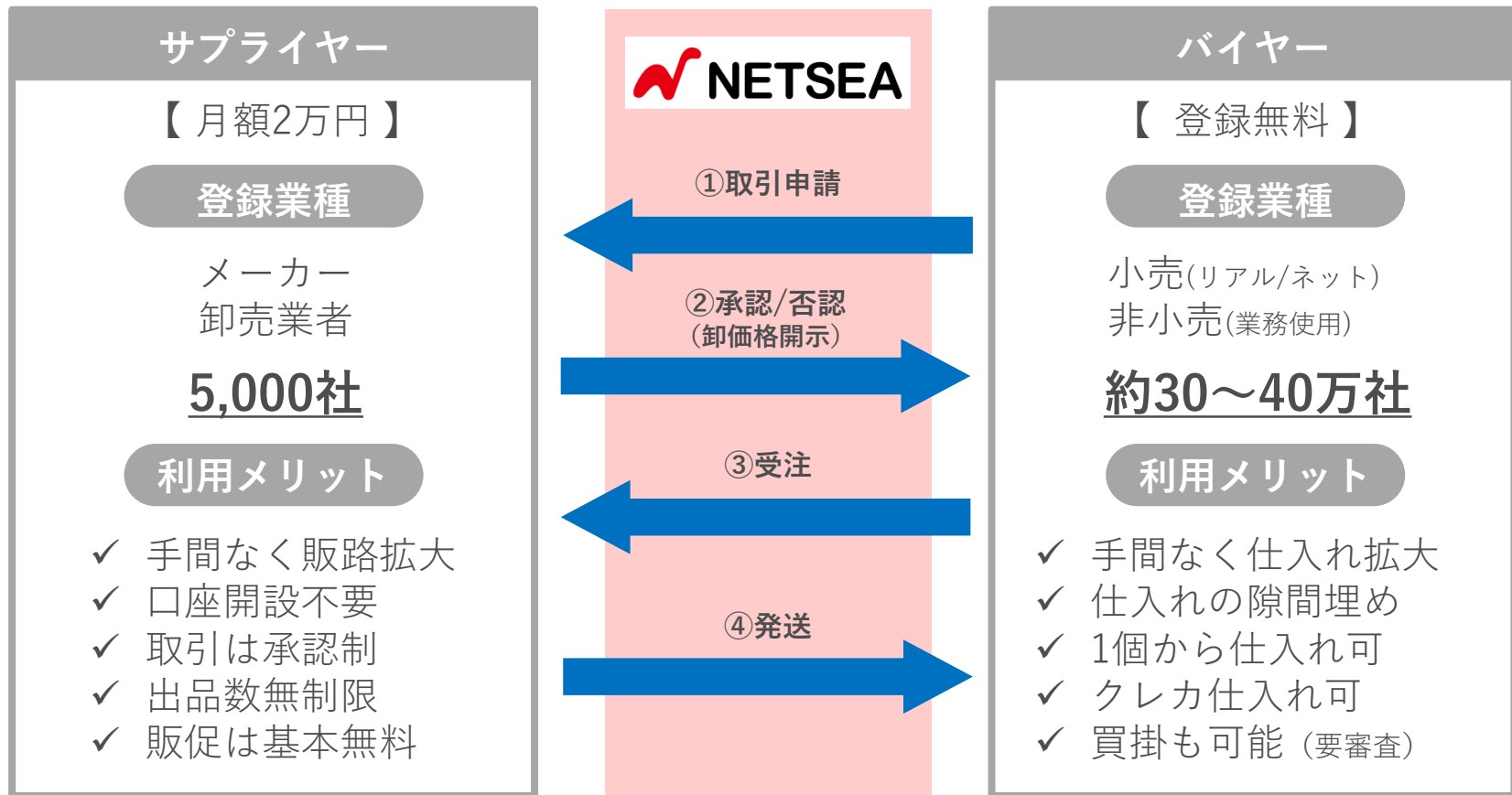
安く買いたい！

買って売ったらお金が稼げそう！



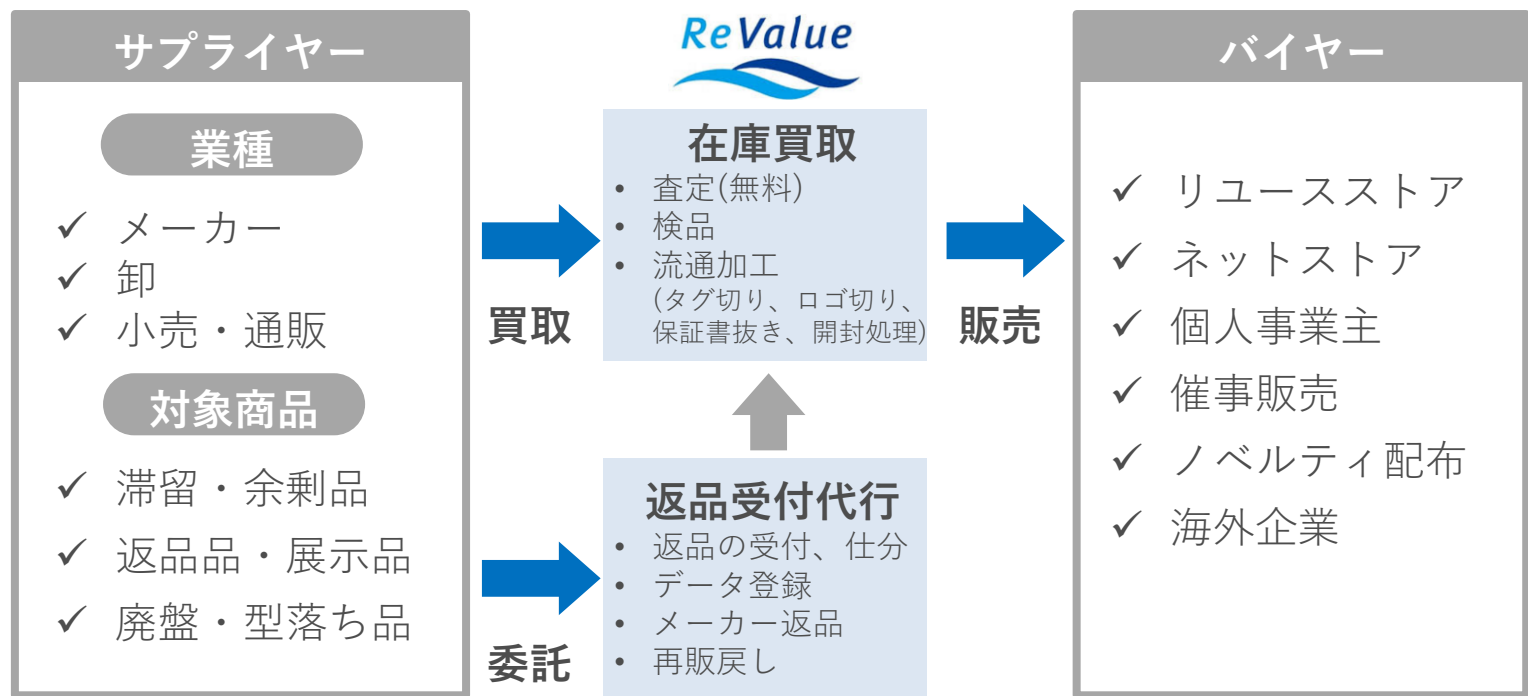
事業概要：マーケットプレイス事業（NETSEA）

- 『取引申請』等、BtoB卸モールならではの機能を備えた国内最大の「卸」⇔「仕入れ」のマッチングプラットフォーム



事業概要：マーケットプレイス事業（リバリュー）

- サプライヤーの商品在庫にまつわる課題を解決する「在庫流動化ソリューション」を提供



事業概要：ソリューション事業（タテンポガイド）

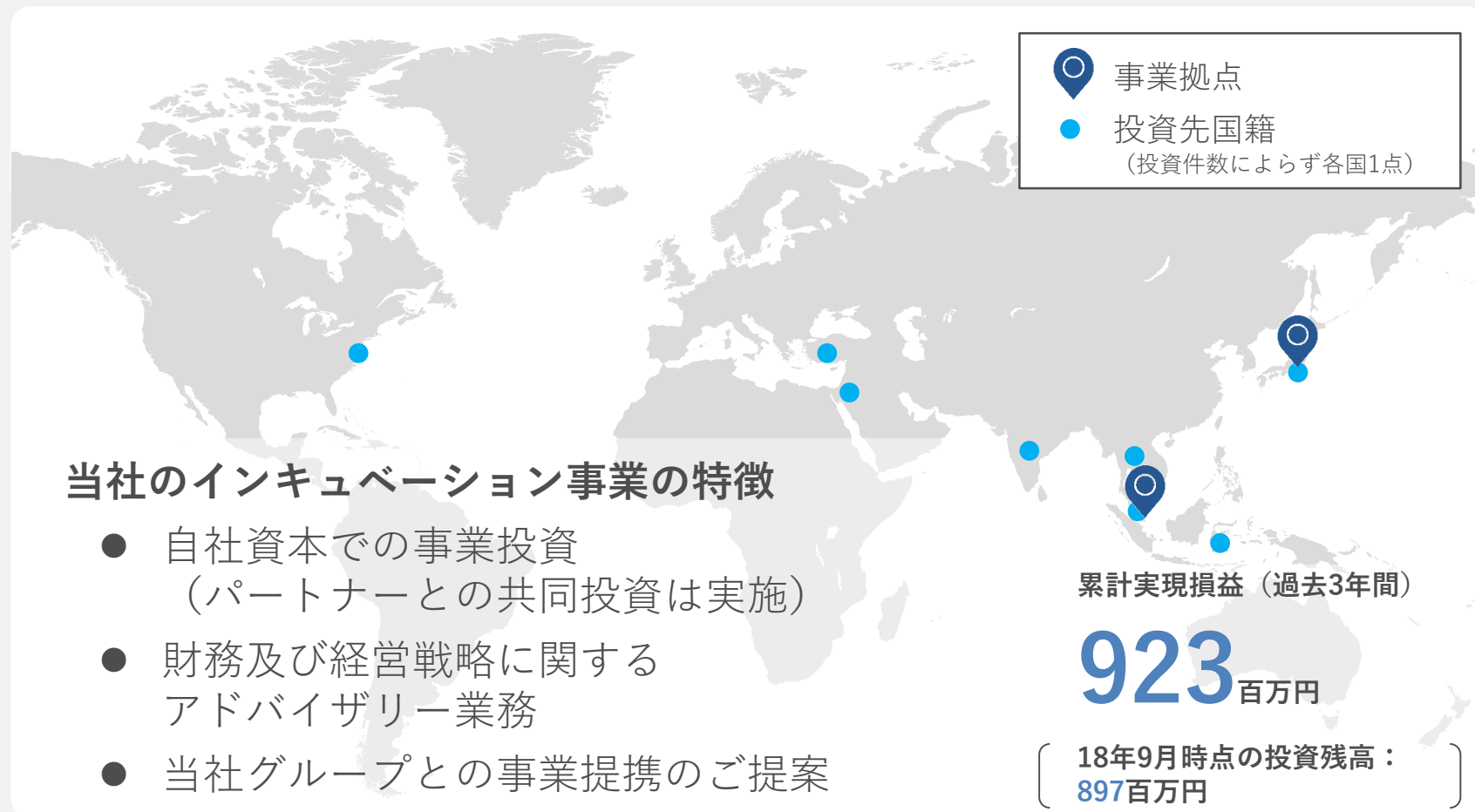
- ネットショップ・ECサイトの受注管理・在庫管理ツール『タテンポガイド』の開発・販売

導入社数
1,000社
以上



事業概要：インキュベーション事業

- 東京・シンガポールの2拠点から成長性の高い全世界の企業へプロフェッショナルサービスを提供





免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

登録商標・商標について

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名およびブランドなどは、株式会社オークファンまたは該当する各社の登録商標または商標です。

本資料の一部あるいは全体について、当社の許可なく複製および転載することを禁じます。